

# 第1回 特技発表大会

ある日の全校朝会で、広報・集会委員会の子供たちが、「特技をもっている人は応募してください。」と呼びかけると、全校から多数の応募がありました。オーディションを経て、5組の子供たちがパフォーマンスを披露しました。



## わくわくの開演前

暗幕が閉められた暗い体育館に、子供たちの期待感が高まります。スポットライトに照らされ、総合司会の6年生が現れるといよいよ開幕です。

## 1・4年生兄弟のマジック

封筒に入れた割りばしが消えたり、お札を入れた封筒を切ってもお札だけ切れなかったりするマジックに驚くとともに、息の合ったマイクパフォーマンスにも感心しました。



## 4年生の目隠しピアノ演奏

目隠しをしたまま「地球星歌」を演奏しました。はじめはみんな感心して静かに聴き入っていましたが、最後の方では連音で歌った4・5年生の歌声が自然に聞かれました。

## 3年生の独唱

300名もの人の前で、「ふるさと」を一人で歌いました。きれいな歌声に、全員が静かに聴き入り、その姿に見入りました。「カントリーロード」も好きな歌だそうです。



## 2・3・5年生のアクロバット

学年の違う身軽な3人が、舞台上で所狭しと、ハンドスプリング、ロンダート、側転等を披露しました。技が終わったときの決めポーズに、たくさんの拍手が起きました。



## 6年生のリフティング

2人の息の合ったボールコントロールは見事でした。何度ものリフティングの後、高く蹴り上げたボールをちゃんと受け止め、相手にパスする等、レベルの高さが見られました。



## 広報・集会委員の企画・運営・進行

12名の委員会の子供たちと担当教員が、15分の時間のために何回も集まり、時間をかけて準備しました。企画した人、出演した人、鑑賞した人みんなが満足した集会でした。

